

みずほ教育福祉財団
第33回 「老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業」
(平成 28 年度) 応募要領

主催：公益財団法人 みずほ教育福祉財団

後援：社会福祉法人 全国社会福祉協議会

趣 旨

高齢化社会を迎え、高齢者が住みなれた街で安心して生活するための、地域住民・ボランティアによる主体的かつ活発な福祉活動に対するニーズが、一段と高まっています。

本助成事業は、地域に根ざした、高齢者を主な対象としたボランティア活動等の支援を目的として、その活動に継続的に使用される用具・機器類の取得資金を助成します。

応 募 内 容

1. 助成対象

地域において、高齢者を主な対象として活動している比較的小規模なボランティアグループで、次の要件を満たすもの。

(1) 必要要件

- ① 登録ボランティアスタッフ数：10人～50人程度。
- ② グループ結成以来の活動実績：2年以上。
- ③ 本助成を過去3年以内（平成25年度以降）に受けていないこと。
- ④ グループ名義の金融機関口座を保有し、規約（会則）、会計報告書類が整備されていること。

(2) 対象外となるグループ

- ① 法人格を有する団体（特定非営利活動法人など）及びその内部機関。
- ② 地域の老人クラブ連合会に加盟しているグループ及び老人クラブ内の活動グループ。

2. 助成対象となる活動内容および使途（例）

活動内容	使途（例）
① 高齢者を対象とした生活支援サービス	食事サービス・清掃・友愛訪問等の生活を援助する活動や住宅補修・庭木の手入れ等の生活環境を改善する活動に必要な用具・機器等
② 高齢者と他世代との交流を図る活動	幼児・児童等との交流活動や地域の伝統文化を伝承する活動等に必要な用具・機器等
③ 高齢者による、地域環境の改善につながる活動	高齢者が中心となって行う、地域清掃、緑地整備、パトロール等、地域環境を改善する活動等に必要な用具・機器等
④ レクリエーションを通じて高齢者の生活を豊かにする活動	レクリエーション活動に必要な、運動用具・機器、楽器等

3. 助成対象となる用具・機器（※）

- ① 活動で継続的に使用する用具・機器（エアコン・大型テレビ等の設備に類するものを除く）の購入費用に限ります。
- ② 運営経費（人件費、消耗品費）、研修経費（講師料、会場費）等は対象外です。
- ③ 助成決定より前に購入された用具・機器は対象外です。

（※）申請書記載の希望品目と実際に購入された品目の内容に相違がある場合、助成金を返戻していただくことがあります。

4. 助成金額およびグループ数

1グループにつき10万円を上限に、希望金額を踏まえ、選考委員会にて助成金額を決定します。助成は、計120グループ程度を予定しています。

5. 応募方法および期限

所定の申請書に、都道府県・指定都市または市区町村社会福祉協議会の推薦を受け、当財団に直接郵送願います。（※）

（期限） 平成28年5月31日（火）（必着）

（送付先） 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-1-5 みずほ銀行内
公益財団法人 みずほ教育福祉財団 福祉事業部

（※）社会福祉協議会の推薦手続は、時間を要する場合があります。推薦を依頼する社会福祉協議会には事前に連絡を行い、遅くとも期限の1週間前までには、申請書の持込をお願いします。

6. 応募要領・申請書

応募要領・申請書は、当財団のホームページ（<http://www.mizuho-ewf.or.jp>）から、PDF形式でダウンロードできます。（平成28年2月末掲載予定）

7. 助成決定通知および助成金の振込

当財団の選考委員会（7月開催予定）にて助成先および助成金額を決定し、7月末までに各グループに選考結果を通知します。その後、助成先として決定したグループから振込口座届を提出していただき、9月上旬をめどに助成金を振込む予定です。（※）

（※）助成金の振込口座は、申請書記載のグループ名称と同一名義のものに限ります。異なる団体名義や代表者等の個人名義の金融機関口座を指定することはできません。

7月末までに選考結果の通知が到着しない場合は、当財団まで直接お問い合わせ下さい。

8. 活動報告書

全ての助成先グループに、購入品明細と平成28年末までの購入品を利用した活動内容について報告していただきます。「活動報告書」の様式は、助成決定通知に同封します（報告時期：平成29年1月）。

また、活動状況を視察させていただくことがあります。

9. 問合せ先

みずほ教育福祉財団 福祉事業部

TEL：03-3596-4532、FAX：03-3596-3574

E-mail：FJP36105@nifty.com

以上

【個人情報保護に関する事項】

1. 当財団がこのプログラム「老後を豊かにするボランティア活動資金」の助成に関して取得する個人情報は、選考作業や助成可否の通知など、本申請に関する業務に必要な範囲に限定して取扱います。
2. 当財団は本件助成が決定した場合、決定者に関する情報を一般公開いたしません。
3. 個人情報に関する窓口は次の通りです。

（個人情報担当）公益財団法人みずほ教育福祉財団 事務局 （電話）03-3596-4531

第33回「老後を豊かにするボランティア活動資金」(平成28年度)助成申請書

1

公益財団法人 みずほ教育福祉財団 御中

申請日 平成28年 月 日

私は、貴財団の応募要領記載事項を確認し、同意した上で、申請いたします。

*申請書の記入は手書き記入にてお願いします。

応募期限:平成28年5月31日(火)(必着)

*グループ名は正式名称を記入いただくとともに、金融機関口座の名義と一致していることをご確認ください。
(助成金の振込先となる金融機関口座は、申請書に記載されたグループと同一名義のものに限ります。)

I 申 請 者	名称 グループ名	(フリガナ)		
	所在地	〒 (フリガナ)		
I 申 請 者	代表者 氏名	(フリガナ)	Tel E-mail	Fax
	連絡先 (助成通知等の送付先) 所在地	〒 (フリガナ)		
I 申 請 者	氏名	(フリガナ)	Tel E-mail	Fax
	上記と異なる場合のみ記入 主な活動内容	()①高齢者等の日常活動の援助や生活環境の改善につながる活動 ()②高齢者とは世代との交流を図る活動 ()③高齢者による、地域環境の改善につながる活動 ()④レクリエーションを通じて高齢者等の生活を豊かにする活動 ()⑤その他()		
II 申 請 理 由	①希望する用具・機器(可能な範囲で具体的に)			
	用具・機器名	単価(円)	個数	金額(円)
取 得 希 望 用 具	A	合計金額 (= 予算総額)		円
	B	うち自己資金		円
	C	助成望金額 (A - B) (千円単位、上限100,000円)		▲ , 000 円
②用具・機器を必要とする理由				

III グ ル ー プ に つ い て	①概要											
	結成(設立) 年 月 定期活動(練習)日					曜日 時 ~ 時						
	平成27年のボランティア活動実績(練習・打合を除く) 回/年					練習・打合せ回数 回/年						
	主たる活動(練習)拠点(名称または住所)											
	登録ボランティアスタッフの人数		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	小計	合計	
	男性											
	女性											
	活動の目的											
	②前年度の財務収支 (単位:円)											
	会費(年) 円 × 人 円					(主な支出項目) 円						
助成金・補助金					支							
その他					出 その他							
収入合計 円					支出合計 円							
③活動内容												
(a) 前年度の活動状況(活動頻度、活動場所、活動の対象者、スタッフを除く参加人数等)												
(b) その他(活動において工夫していること等)												
④添付書類 (i、iiは必須)												
I 団体の規約(会則) ii 過去2年分の会計報告書 iii その他(活動を紹介するチラシ、行政の広報、新聞等)												

社会福祉協議会記入欄	
推薦者	社会福祉協議会
事務局長 又は 部課長名	担当者名
所在地 〒	Tel Fax
社会福祉協議会への登録 有 ・ 無	E-mail
推薦理由:	担当印